

使用上の注意改訂のお知らせ

鎮痛・抗炎症・解熱剤

プラノプロフェンカプセル 75mg 「日医工」

プラノプロフェンカプセル

製造販売元 日医工株式会社  
富山市総曲輪 1 丁目 6 番 21

この度、上記製品につきまして「使用上の注意」の一部を改訂（下線部分）いたしましたので、お知らせ申し上げます。

なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数が必要ですので、今後のご使用に際しましては下記内容をご高覧くださいますようお願い申し上げます。

<改訂内容> ( \_\_\_\_\_ : 自主改訂)

改 訂 後			現 行		
3. 相互作用 併用注意（併用に注意すること）			3. 相互作用 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(現行どおり)			(略)		
炭酸リチウム	リチウム中毒を起こすおそれがあるので、血中のリチウム濃度に注意し、必要があれば減量すること。	本剤が腎のプロスタグランジン合成を阻害することにより、炭酸リチウムの腎排泄が減少し、血中濃度が上昇するためと考えられている。	炭酸リチウム	リチウム中毒を起こすおそれがあるので、血中のリチウム濃度に注意し、必要があれば減量すること。	本剤が腎のプロスタグランジン合成を抑制することにより、炭酸リチウムの腎排泄が減少し、血中濃度が上昇するためと考えられている。
ACE 阻害剤 A-II 受容体拮抗剤	腎機能障害を引き起こす可能性がある。異常が認められた場合には、投与を中止するなど適切な措置を行うこと。	本剤の <u>プロスタグランジン合成阻害作用により、腎血流量が低下するためと考えられる。</u>	ACE 阻害剤 A-II 受容体拮抗剤	腎機能障害を引き起こす可能性がある。異常が認められた場合には、投与を中止するなど適切な措置を行うこと。	機序不明
(現行どおり)			(略)		

\* 改訂内容につきましては DSU No.223 に掲載の予定です。

<改訂理由>

- ・ACE 阻害剤，A-II 受容体拮抗剤と本剤を併用した場合，本剤のプロスタグランジン合成阻害作用により，腎血流量が低下するとの報告があることから「相互作用」の「併用注意」の機序・危険因子の項を記載整備いたしました。  
また，上記の記載と整合をとるため，炭酸リチウムの機序・危険因子の項も記載整備いたしました。

なお，改訂後の添付文書は日医工ホームページ

[http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine\\_m\\_seihin.html](http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine_m_seihin.html)

及び医薬品医療機器情報提供ホームページ <http://www.info.pmda.go.jp/> に掲載いたします。